

公的資産活用検討会(第3回) 報告

日 時 平成 30 年 10 月 31 日 (水) 午後 2 時 5 分から午後 4 時 17 分まで

場 所 東谷公園 (神戸市垂水区南多聞台 4 丁目ほか) 及びみなく～る明舞 (明舞まちづくり
交流拠点) (明石市松が丘 2 丁目 2 - 6)

事務局 兵庫県県土整備部住宅建築局住宅政策課

団地内の公的資産である公園を有効活用するとともに、子どもの生活環境を充実させ、コミュニティづくりを推進するため、公的資産活用検討会を開催しました。

東谷公園を実地調査した後、意見交換を行いました。

■ 主な意見

- ① 上下の公園は遊ぶことができるが、中央部分は荒れているため現状では利用しづらい。
- ② ゾーニングや季節による使い分けによってうまく活用できる。
- ③ マップがあればより楽しむことができる。
- ④ プレーパークで使うことができる植物資源はたくさんある。
- ⑤ 砂防ダムの堆砂地を整備して快適な空間にする。
- ⑥ 上下の公園の植え込みを手入れすることによって見通しを良くする。
- ⑦ 最初からプレーパークをしようというとな堅苦しくなるので、「団地なのに何々できる」ということを見つけて、それを磨くことによって人を集め、団地活性化につなげていく。
- ⑧ 中央部分の遊歩道の柵は、危険箇所以外は取り払い、遊ぶエリアを設ける。
- ⑨ イベント開催の前段階として、ボランティアのパークレンジャーを募り、荒れた公園を再整備する。
- ⑩ まずエリアを限定して環境整備した上、限定したプログラムを実施し、徐々に拡大する。「小さく産んで大きく育てる」手順を模索する。

